

平成27年度第3回日本小児歯科学会九州地方会役員会議事録

日 時：平成27年11月14日（土）19時～21時

場 所：福岡市立こども病院てりはホール

出席者：牧 憲司、奥 猛志、尾崎正雄、藤原 卓、山崎要一、増田啓次、星野倫範、佐藤秀夫、石井 香、柏木 伸一郎、田中克明、行成哲弘、京極絵美、木船敏郎、空田安博、井上浩一郎、重田浩樹、橋本敏昭、入江英仁、久芳陽一、大倉秀一郎、品川光春、石谷徳人、柳田憲一、佐伯 桂、西田郁子

欠席者：野中和明、馬場篤子、竹島 勇 (敬称略)

1. 開会の辞

奥副会長より開会の辞を述べられた。

2. 会長挨拶

牧会長より会長挨拶が述べられた。

3. 報告事項

1) 第33回日本小児歯科学会九州地方会総会および大会準備状況について

資料1を参考に柳田大会長より大会概要が報告された。一般発表演題が18題に、シンポジストの月森清巳先生が、体調不良のため、福岡 恒太郎先生（福岡市立こども病院 産科 科長）に、変更になったことが報告された。

2) 第34回日本小児歯科学会九州地方会総会および大会準備状況について

資料2を参考に、井上大会長より準備状況が報告された。

メインテーマ「宮崎からこどもの未来につなごう！」

～いま、小児歯科に求められるもの～

日 時：平成28年10月30日（日）

会 場：宮崎市民プラザ 宮崎市橘通西一丁目1-2

大 会 長：井上 浩一郎

準備委員長：山崎 要一

補 佐：佐藤 秀夫

事 務 局：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児歯科学分野

講演者について

○田村 文誉 教授（日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック 口腔リハビリテーション科 科長）

○今井 一彰（みらいクリニック 院長）

※役員会ならびに懇親会について

大会前日10月29日（土）に、開催を計画しております。

山崎幹事より、日程が近畿地方会と重複しているが、日本歯科医学会開催日程との関係上、再度の日程変更は困難であることが説明された。

3) その他

藤原準備委員長より、第10回アジア小児歯科学会大会／第54回日本小児歯科学会大会のお知らせがあった。開催日時は、2016年5月26日（木）～28日（土）、会場は東京ドームホテル、事前登録参加費は歯科医師学会員3万円、スタッフ7千円に決定したこと、学会参加ポイントは、2倍の20単位であることが報告された。

4. 議長選出

牧会長より行成哲弘先生が推薦された。

5. 審議事項

1) 第33回日本小児歯科学会九州地方会総会式次第について

資料3を参考に、牧会長より第33回日本小児歯科学会九州地方会総会の式次第が説明され、承認された。

今後、予算案については、総会で次年度の承認を得られるようにした方がよいとの提案があった。

2) 第35回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会について

藤原幹事より、第35回日本小児歯科学会九州地方会および総会は、平成29年11月19日(日)に、佐賀県歯科医師会館にて開催予定で、大会長およびテーマは、調整中であることが説明され、承認された。

3) 平成28～29年度役員について

奥次期会長より、次期副会長に、尾崎正雄先生、山崎要一先生、監事に久芳陽一先生、旭爪伸二先生が推薦され、承認された。また、県代表幹事は現在選定中であり、特別幹事については、平成28年3月以降に決定予定であることが報告され、承認された。

4) 大分県、鹿児島県における小児歯科研修会開催について

鹿児島県代表幹事重田先生より、食育セミナー『小児歯科から食育を考える』について説明され、日本小児歯科学会専門医認定委員会公認講習会として申請することが承認された。

日時:平成28年 2月 20日(土) 16:00～18:00

会場:鹿児島県歯科医師会館 5階大ホール

講演1『日本歯科医師会重点研究「子どもの食の問題に関する調査」について』

山崎要一教授(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児歯科学分野)

講演2『鹿児島での食育の取り組み』

佐藤秀夫講師(鹿児島大学医学部・歯学部附属病院発達系歯科センター小児歯科)

主催:日本小児歯科学会九州地方会

共催:小児歯科臨床を語る会

後援:鹿児島県歯科医師会

参加者:

鹿児島県歯科医師会会員、日本小児歯科学会会員および各会員診療所スタッフ

鹿児島県内幼稚園、保育園で働くスタッフ

大分県代表幹事木船先生より、「スペシャルニーズのあるこどもの歯科」について説明され、日本小児歯科学会専門医認定委員会公認講習会として申請することが承認された。

日時:平成28年3月13日(日) 10:00～12:30

場所:大分県歯科医師会館

講演:「取り扱いの難しいこどもの歯科治療について」

森川和政先生(九州歯科大学口腔機能発達学分野)

講演：「摂食嚥下に問題のあるこどもの訓練の仕方」

佐藤秀夫先生（鹿児島大学医学部・歯学部附属病院発達系歯科センター小児歯科）

主催：日本小児歯科学会九州地方会

後援：大分県歯科医師会

藤原幹事より、長崎県小児歯科研修会を平成 28 年 5 月に長崎県五島で開催予定であることが説明され、日本小児歯科学会専門医認定委員会公認講習会として申請することが承認された。

以上、3 つの研修会に関する費用に関しては、監査を行って頂き、その後開催の講習会に関しては、予算案を提出し、役員会で承認を得てから執行することとなった。

また、山崎幹事、尾崎幹事より、公益法人化に伴い、謝礼、旅費等に関しても規定があり、今後は、規約に沿った運営が必要になるとの説明があった。

5) 大会優秀発表賞について

資料 5 を参考に、牧会長より大会優秀発表賞について、説明があった。

大会優秀発表賞のあり方について、次期執行部へ協議延長となった。奥幹事より次期執行部で表彰選考委員会を立ち上げ、第 1 回役員会で提案、第 2 回役員会で承認というタイムテーブルで行いたいと説明され、承認された。また、公益法人化に伴い、次年度事業計画案として本部に提案しておく必要があるとの説明があった。

6) その他

本部の各委員会よりお知らせがあった。

(1) 品川幹事より、社会保険委員会からの報告があった。現在、歯科保険点数改定に向けて、提案書を提出して中医協で検討されている。また、歯学系学会社会保険委員会連合が、現在の保険点数の矛盾点を明確にするため、実際にかかった費用を積算した「歯保連試算」の冊子化を始めて作成して、今回の改定の資料として役立てる予定である。

(2) 尾崎幹事より、専門医・認定合同セミナーを来年度は九州地方会で、7 月か 9 月に開催する報告があった。セミナー内容は、咬合誘導関係（機能的矯正）で、講師に柳沢宗光先生、嘉ノ海隆三先生を予定していると報告された。

(3) 山崎理事長より、①ガイドラインの作成の経緯、②日本小児歯科学会の公益法人化について、説明があった。公益法人化については、平成 27 年 12 月 6 日に、理事会、社員総会があることが報告された。

6. 監事総評

入江監事：大会および総会が成功裡に終わりますように、また、予算執行は、新年度にスタートできるようにするのが良いのでは、と述べられた。

久芳監事：次期執行部にも是非頑張ってもらいたいと述べられた。

7. 閉会の辞

尾崎副会長より、閉会の辞が述べられた。